

はじめに————— 002

第1章 広がりはじめた学校選択制

- 1 学校選択制にはどのような種類があるのか————— 008
- 2 学校選択制の全国への広がり————— 009
- 3 地域ごとにみた学校選択制の広がり————— 011
- 4 次はどこ自治体が導入するか————— 013
- 5 学校選択制の導入を見送った自治体————— 014
- 6 学校選択制を導入する本当の目的は？————— 018

第2章 東京都の各区はこうなっている

第1節 公立学校の「体質改善」を狙う学校選択制——品川区

- 1 小学校で6年目、中学校で5年目に————— 030
- 2 人気校は変わらず————— 031
- 3 どんな基準で選んでいるか————— 034
- 4 学校選択制導入の狙いはどこに————— 038
- 5 学校選択制が導入されて————— 043

第2節 「教育改革」のアピールと学校選択制——杉並区

- 1 こうして杉並区に学校選択制が導入された————— 045
- 2 杉並区の選ばれる学校、選ばれない学校————— 046
- 3 区長によるトップダウン的な「教育改革」と学校選択制————— 052

第3節 学校統廃合と学校選択制——豊島区

- 1 豊島区への「隣接校選択制」導入5年目————— 057
- 2 学校選択制と適正配置(学校統廃合)のその後————— 057
- 3 入学見込者と選択希望者の動向————— 058
- 4 選択理由について————— 059
- 5 具体的事例の検討————— 059
- 6 選ばれる学校と選ばれない学校————— 063
- 7 今後の動向と課題————— 063

第4節 「学力」向上と学校選択制 その1——荒川区

- 1 こうして荒川区に学校選択制が導入された————— 069
- 2 荒川区の選ばれる学校、選ばれない学校————— 069
- 3 学校別の成績公表で選択動向はどう変わったか————— 071
- 4 テストの成績で学校が選ばれて良いのか————— 079

第5節 「学力」向上と学校選択制 その2——足立区

- 1 こうして足立区に学校選択制が導入された————— 082
- 2 足立区の選ばれる学校、選ばれない学校————— 083
- 3 学校別の成績公表で選択動向はどう変わったか————— 087
- 4 学校選択制で学力は向上するか————— 091

第3章 東京以外の導入地域はこうなっている

第1節 埼玉県——東京に次いで学校選択の多い県

- 1 埼玉県の全体的な状況————— 094
- 2 川口市の学校選択————— 095
- 3 三郷市の学校選択————— 103

第2節 広島県——西日本で学校選択の最も多い県

- 1 広島県の全体的な状況————— 107
- 2 政令指定市では初めての導入：広島市の学校選択————— 108
- 3 特定の小学校だけに集まる傾向：尾道市の学校選択————— 112

第4章 選ばれる学校・選ばれない学校

- 1 選ばれる学校、選ばれないが固定化しつつある————— 118
- 2 「特色づくり」と選択とのミスマッチ————— 121
- 3 浮上する「学力順位」基準————— 122
- 4 若干の課題————— 124

あとがき————— 126